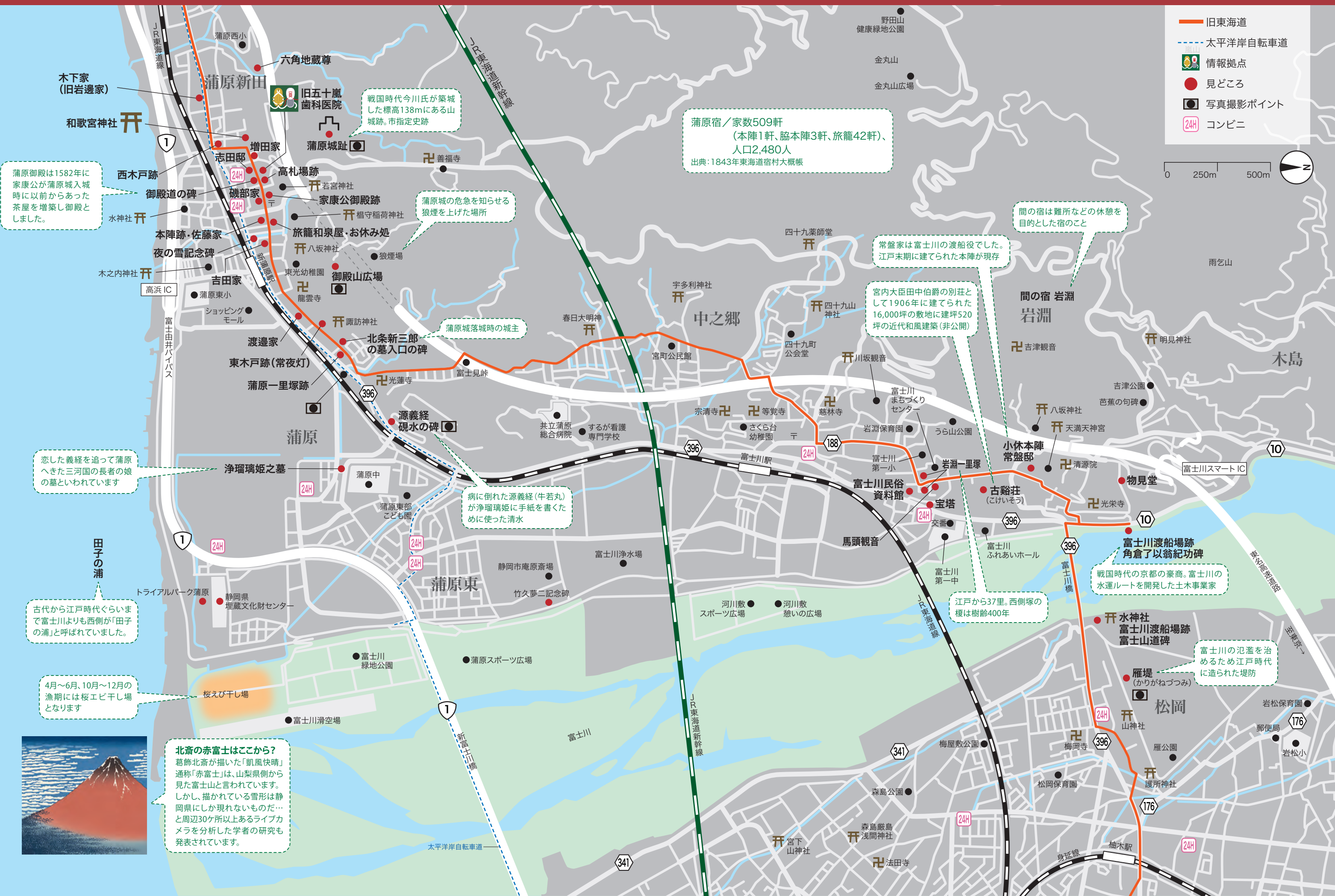


蒲原宿 江戸、明治、大正、昭和の建物が残る宿場

東海道二峠六宿は日本風景街道に登録されています



- 旧東海道
- 太平洋岸自転車道
- 情報拠点
- 見どころ
- 写真撮影ポイント
- コンビニ

蒲原宿 / 家数509軒
(本陣1軒、脇本陣3軒、旅籠42軒)、
人口2,480人
出典: 1843年東海道宿村大概帳

蒲原御殿は1582年に家康公が蒲原城入城時に以前からあった茶屋を増築し御殿としました。

戦国時代今川氏が築城した標高138mにある山城跡。市指定史跡

蒲原城の危険を知らせる狼煙を上げた場所

常盤家は富士川の渡船役でした。江戸末期に建てられた本陣が現存

宮内大臣田中伯爵の別荘として1906年に建てられた16,000坪の敷地に建坪520坪の近代和風建築(非公開)

間の宿は難所などの休憩を目的とした宿のこと

蒲原城落城時の城主

恋した義経を追って蒲原へきた三河国の長者の娘の墓といわれています

病に倒れた源義経(牛若丸)が浄瑠璃姫に手紙を書くために使った清水

戦国時代の京都の豪商。富士川の水運ルートを開発した土木事業家

古代から江戸時代ぐらいまで富士川よりも西側が「田子の浦」と呼ばれていました。

4月～6月、10月～12月の漁期には桜エビ干し場となります

北斎の赤富士はここから?
葛飾北斎が描いた「凱風快晴」通称「赤富士」は、山梨県側から見た富士山と言われています。しかし、描かれている雪形は静岡県にしか現れないものだ…と周辺30ヶ所以上あるライブカメラを分析した学者の研究も発表されています。

